



本店

プロフィール

設立	昭和 63 年 4 月 1 日 (合併)
本店所在地	安中市原市 668-6
出資金	7 億 3 千万円
代表者	理事長 新野 正行
預金残高	2,294 億円
貸出金残高	872 億円
役員数	186 名
店舗数	22 店舗
	(令和 3 年 3 月 31 日現在)



営業地区
富岡市、安中市、高崎市、
藤岡市、前橋市、甘楽郡、
多野郡、佐波郡玉村町
※前橋市は旧大胡町、富士見村、
宮城村、粕川村を除く地区



当組合のシンボルマークは、群馬県信用組合のイニシャル“G”が上昇していく形です。
これは地域社会と当組合がともに発展し、成長していく姿を表しており、“G”が形づくる円形とその動きは、それを実現していくために、当組合が柔軟かつ、きめ細かに地域を応援させていただく姿勢を示しております。

目次

●はじめに	●各種サービスのご案内
プロフィール…………… 1	業務のご案内…………… 21
ごあいさつ…………… 2	各種手数料のご案内…………… 24
経営理念・長期経営計画・事業計画…………… 3	●ガバナンスの充実状況
事業の概況…………… 5	群馬県信用組合の概要…………… 25
決算概況…………… 6	組合員と総代会制度…………… 27
●地域を応援する取り組み	店舗のご案内…………… 29
中小企業の経営の改善および	●資料編
地域の活性化のための取り組み状況…………… 7	法定監査の状況…………… 31
金融サービスを通じた取り組み…………… 13	財務諸表…………… 32
●コンプライアンス等への取り組み	営業の状況…………… 37
コンプライアンス態勢…………… 15	リスク管理債権と金融再生法に基づく開示債権の状況…………… 43
リスク管理への取り組み…………… 19	自己資本の充実の状況…………… 44
	連結決算の状況…………… 50
	連結における自己資本の充実の状況…………… 52

ごあいさつ



皆さま方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は群馬県信用組合をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。
当組合は「創造と貢献」を経営理念に掲げ、地域の皆さまとのふれあいを大切にし、地域社会の活性化や地域の皆さまの豊かな暮らしづくりに貢献することを使命と考え、日頃から業務に取り組んでおります。

このたび、「けんしんようの現況2021」を作成し、当組合の経営方針や業績内容等についてご報告いたしますので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

令和2年度の国内経済につきましては、年度当初に発令された新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的とした緊急事態宣言の影響により個人消費等が急激に落ち込みましたが、年度後半には国内外で経済活動が徐々に再開し始め、また、政府等による各種支援策などもあり、持ち直しに転じました。

金融面におきましては、新型コロナウイルス感染症の悪影響による企業の経営悪化や資金繰り逼迫化などを受け、積極的に金融仲介機能を発揮すべく、全国の金融機関が感染拡大防止に配慮しながらの営業活動に奔走した年となりました。

こうした環境の中、令和2年度における当組合の活動につきましては、「長期経営計画『クオリティ・アップ』」に基づいて平成30年4月からスタートさせた3年計画「第2次中期経営計画『クオリティ・アップ2ndステージ』」が最終年度を迎え、当組合の経営ビジョンである「お客さまのご要望に素早く適確にお応えするため、誠意と熱意とフットワークで行動する金融機関になる」を達成すべく、全役職員が一丸となってさまざまな施策に取り組みました。

また、「持続可能なビジネスモデル【収益確保】の構築に向けた取り組み」をテーマに掲げ、人口減少や市場金利の低迷など経営環境が一層厳しくなっていく中においても存続が可能なビジネスモデルを構築するため、専担者の育成や営業行動の見直し、経費の削減、店舗統合など組織の構造改革、に積極的に取り組みました。

今年度は、次の取り組みを柱とした事業を行ってまいります。

1. お客さまのご要望にお応えするための、人財育成およびお客さま目線に立った業務運営。
2. DX（デジタルトランスフォーメーション）を意識した、各種業務支援システムの導入。
3. 未だ終息が見えない、新型コロナウイルス感染症への対応（お客さまおよび役職員の感染防止、取引先への積極的な金融支援など）。

これらの取り組みをひとつひとつ着実に実践していくことで、地域に必要とされる金融機関、お客さまから最初にご相談いただける金融機関となれますよう、努力してまいります所存でございます。

皆さま方におかれましては、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年7月
理事長 新野 正行